



各報道機関 様

KJ00451694

2025年5月15日

発信課	社会教育部中央図書館
担当者	川渕 りえ
連絡先	電話 直通22-4174/内線480
	FAX 25-4793
	E-mail central_lib@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日程	令和7年5月24日 14時00分 ~ 令和7年5月24日 16時00分
発表項目 (行事名)	旭川叢書出版記念講演「旭川郷土史の魅力語る」の開催について
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 日時 令和7年5月24日(土) 午後2時から午後4時まで (休憩、質疑応答を含む)</p> <p>2 会場 旭川市中央図書館 2階視聴覚室(旭川市常磐公園内)</p> <p>3 料金 無料</p> <p>4 定員 80名(事前予約は受け付けず、当日先着順に受付)</p> <p>5 内容 昨年度末発行の旭川叢書第37巻の著者である、旭川郷土史ライター的那須敦志氏を講師に招き、出版記念講演として旭川叢書に絡めた郷土史の魅力と語り継ぎたい旭川の歴史のツボを紹介していただきます。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当たってのお願い	
備考	

旭川郷土史の魅力を語る

語り継ぎたい旭川の歴史のツボを御紹介

講師：那須 敦志（郷土史ライター）

会場：旭川市中央図書館 2階 視聴覚室

定員：80人（先着順）

料金：無料

講師：那須 敦志

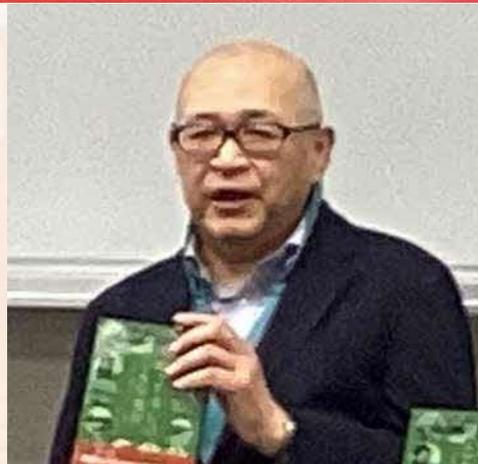
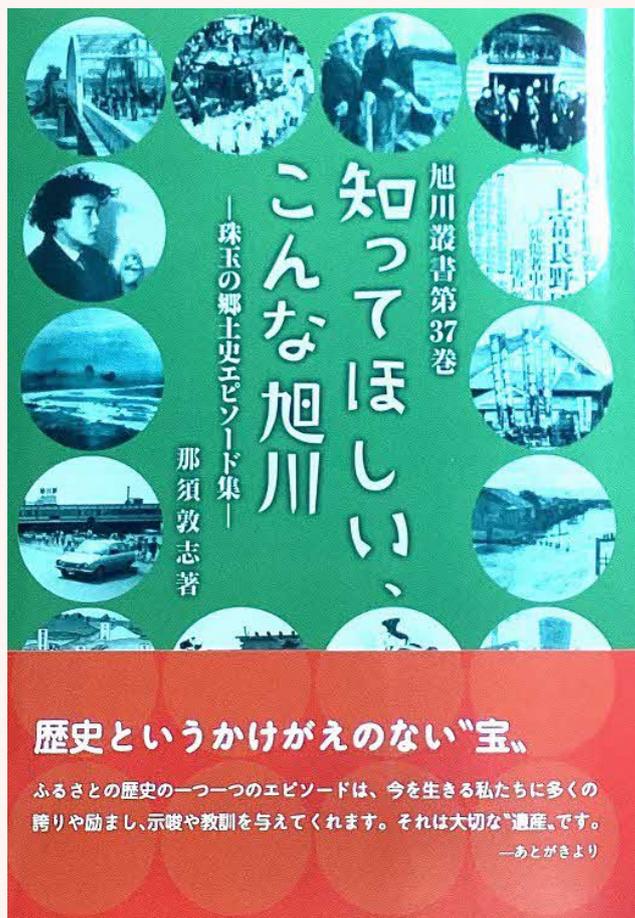
旭川市生まれの旭川育ち。1982(昭和57)年、明治大学文学部文学科(演劇学専修)を卒業後、NHKに入局。道内各地および東京で放送記者としてキャリアを積んだあと、2010(平成22)年から4年間、旭川放送局長をつとめる。

この時期に故郷旭川の歴史についてブログや講演などさまざまな形で情報発信する活動を開始。2019(令和元)年の退職以降も、旭川郷土史ライター & 語り部としてフリーの立場で取り組みを継続中。

2013(平成25)年、郷土史の各種エピソードをまとめた「知らなかった、こんな旭川」(NHK旭川放送局編著・中西出版)を出版。2016(平成28)年、旭川の伝説の劇団「河」の軌跡を追った「“あの日たち”へ 旭川・劇団『河』と『河原館』の20年」(中西出版)を上梓。

2021(令和3)年に上演された「旭川歴史市民劇 旭川青春グラフィティ ザ・ゴールデンエイジ」で、脚本および総合プロデューサーを担当。またその取り組みを「旭川歴史市民劇 旭川青春グラフィティ ザ・ゴールデンエイジ コロナ禍中の住民劇全記録」(2021年・中西出版)にまとめた。

他に「小説版 旭川青春グラフィティ ザ・ゴールデンエイジ」(2023年・デザインエッグ社)の著作がある。



主催・問合せ先 旭川市中央図書館 0166-22-4174